
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第49週
(12月1日～12月7日)

* 2008年12月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年12月11日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年49週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週		49週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	71	90	58	48	4042	316	25871
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ					6		45
	細菌性赤痢	1	1	1	1	61	12	298
	腸管出血性大腸菌感染症	4	4	8	3	401	34	4231
	腸チフス				1	13	3	55
	パラチフス				1	6	1	26
四類	E型肝炎					7		41
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	1	1	30	1	165
	エキノコックス症							17
	黄熱							
	オウム病							9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	4	1			10	33	346
	デング熱	2			2	32	1	98
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	122
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
	マラリア	1				22		52
野兔病							5	
ライム病							4	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	1		1	75	6	825	
レプトスピラ症					4	1	41	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	3	5	3	182	8	794
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1		30	2	218
	急性脳炎 ***	1			1	11	1	171
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			14		140
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					19	1	110
	後天性免疫不全症候群	10	13	4	10	512	12	1431
	ジアルジア症					19	1	72
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	6	3	4	4	185	12	773
	破傷風					5	2	115
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			2		15		79
	風しん	1	1	1		44	3	293
	麻しん	2	1		3	1169	8	10952
2008/12/10集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 48件 肺結核32件、その他16件で、推定感染地は国内45件、ミャンマー1件、国内/インドネシア1件、不明1件。年齢は20歳代7件、30歳代9件、40歳代6件、50歳代5件、60歳代6件、70歳代10件、80歳代3件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 フレキシネルで、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 3件 無症状病原体保有者3件で、血清型・毒素型はO145(VT2) 2件、O111(VT1VT2) 1件。年齢は5歳未満1件、30歳代2件であった。O145(VT2)の2件は、第48週に報告された5件と同じ保育園に関連している。O111(VT1VT2)の1件は、第41週以降集団発生が報告されている大田区内の保育園に関連している。

腸チフス 1件 推定感染地はインドで、ガンジス川で遊泳したこととの関連が疑われている。

パラチフス 1件 推定感染地はインドで、サラダ喫食との関連が疑われている。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

デング熱 2件 推定感染地はフィリピン1件、マレーシア1件であった。血清型はいずれも不明。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、患者は40歳代男性。発症前2週間の旅行、入浴施設利用等は無かった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管アメーバ症3件で、推定感染地は国内3件、推定感染経路は同性間性的接触1件、不明2件であった。

急性脳炎 1件 病原体はインフルエンザAH1亜型、患者年齢は3歳であった。

後天性免疫不全症候群 10件 無症候性キャリア8件、AIDS 2件で、推定感染地は国内10件、推定感染経路は同性間性的接触9件、不明1件であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒 I 期2件、無症候2件で、推定感染地は国内4件、推定感染経路は異性間性的接触2件、不明2件であった。

麻しん 3件 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)1件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は10歳代2件、30歳代1件、麻しん含有ワクチン接種歴は無し2件、2回1件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年49週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		46週	47週	48週	49週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	106	122	90	99	0.66	149	150
	咽頭結膜熱	32	40	45	56	0.38		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	284	278	228	335	2.25		
	感染性胃腸炎	1,209	1,637	1,592	2,292	15.38		
	水痘	204	158	183	193	1.30		
	手足口病	80	76	52	44	0.30		
	伝染性紅斑	17	17	15	28	0.19		
	突発性発しん	107	93	72	82	0.55		
	百日咳	5	7	5	7	0.05		
	ヘルパンギーナ	15	13	12	13	0.09		
	流行性耳下腺炎	81	81	85	88	0.59		
	不明発しん症(注1)	5	19	15	11	0.07		
	MCLS(川崎病)(注1)	2	4	1	3	0.02		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	77	150	184	478	1.67	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0.00	38	39
	流行性角結膜炎	11	12	6	12	0.32		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	3	1	2	2	0.09	23	24
	無菌性髄膜炎	2	1	2	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	9	13	9	5	0.22		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	3	1	0.04		
2008/12/10集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は微増した。最近6週間の推移をみると、全体としては減少傾向にあるが、依然高いレベルにあり、引き続き注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は大幅に増加した。次週以降、さらに増加する可能性があり、引き続き注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微増し、都全体の値では流行開始の目安とされる1人/定点を超えた。次週以降さらに増加すると考えられ、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年49週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	10			10	4			6		
～11か月	27	2		141	8	4	1	31		1
1歳	35	7	3	364	33	4	3	38	2	4
2歳	15	10	13	242	32	13		3		3
3歳	7	7	27	204	28	4	2	4		1
4歳	4	10	46	230	21	7	5			1
5歳		10	43	181	18	3	2			
6歳		3	53	148	14	2	3			
7歳		1	35	105	14	4	4			
8歳		2	34	99	8	1	3			1
9歳		2	17	75	5		2			1
10～14歳		1	41	164	5		2		2	
15～19歳			2	34	1				1	
20～29歳	1	1	21	295	2	2	1		2	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	99	56	335	2292	193	44	28	82	7	13
先週比	9	11	107	700	10	-8	13	10	2	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				1		
～11か月	1	1	2	6		
1歳	3	3	1	15		
2歳	10	2		16		
3歳	7			32		
4歳	16	1		32		
5歳	17	1		38		
6歳	10	1		40		
7歳	6			37		
8歳	2	1		34		
9歳	3			24		
10～14歳	6	1		75		
15～19歳	1			15		
20～29歳	6			16		2
30～39歳				49		2
40～49歳				30		4
50～59歳				11		3
60～69歳				4		1
70～79歳				2		
80歳以上				1		
合計	88	11	3	478		12
先週比	3	-4	2	294		6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年49週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		1
15～19歳		1
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年49週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	5		1	8		1		1		
中央区			3	30	1					
みなと	8	11	7	96	3			3		
新宿区	5	2	6	61	1			1		
文京		1	2	25		4	1	1		
台東	3		7	47	7	5	2	2		2
墨田区	4		10	42	4			2		
江東区	2	1	6	145	8	3			1	
品川区	5		11	105	1			3		1
目黒区			2	10	2	1		2		
大田区	8	4	9	166	13		6	5	1	1
世田谷	2		13	121	20	1		5		2
渋谷区		1	1	39	6		1	1		
中野区			4	66	8			5		
杉並	3		5	114	4		1	2	1	
池袋			2	28	2	5		1		
北区		2	10	82	2	2		4		2
荒川区		1	4	70	8			4		
板橋区	1		3	44	6			1		
練馬区	1	4	7	61	5	2	7	3	2	2
足立		1	2	74	10		1			
葛飾区				34	6			4		1
江戸川	5	15	63	112	8	1		4		1
八王子市	6	5	47	160	8			7		
西多摩	7	3	6	28	14	2		1		
南多摩	7		11	70	11		2	6	1	
町田	2		50	215	16	12	6	4		1
多摩立川			13	33	5			2		
多摩府中	4	2	10	86	7	1		3		
多摩小平	21	3	20	120	6	4	1	5	1	
島しょ					1					
東京都合計	99	56	335	2,292	193	44	28	82	7	13

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年49週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				2		
中央区				1		1
みなと	1		2	5		
新宿区	1	2		42		4
文京				10		1
台東	4			2		
墨田区	1			14		
江東区	5			13		
品川区	5			10		
目黒区				3		1
大田区	4	2		16		
世田谷	12			25		1
渋谷区	8	1				
中野区	2	1		9		
杉並	3			17		1
池袋	2			19		
北区	1			4		1
荒川区		1		24		
板橋区				8		
練馬区	2			42		
足立	6			5		
葛飾区	2	1		56		
江戸川	4		1	31		
八王子市	4	2		4		1
西多摩				8		
南多摩	3			22		
町田	10	1		21		
多摩立川				6		
多摩府中	3			23		
多摩小平	5			36		1
島しょ						

東京都合計	88	11	3	478	-	12
-------	----	----	---	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		1
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		1
八王子市		
西多摩		1
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		3
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年49週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1.67		0.33	2.67		0.33		0.33		
中央区			1.00	10.00	0.33					
みなと	1.33	1.83	1.17	16.00	0.50			0.50		
新宿区	0.83	0.33	1.00	10.17	0.17			0.17		
文京		0.33	0.67	8.33		1.33	0.33	0.33		
台東	1.00		2.33	15.67	2.33	1.67	0.67	0.67		0.67
墨田区	1.33		3.33	14.00	1.33			0.67		
江東区	0.50	0.25	1.50	36.25	2.00	0.75			0.25	
品川区	0.83		1.83	17.50	0.17			0.50		0.17
目黒区			0.67	3.33	0.67	0.33		0.67		
大田区	0.89	0.44	1.00	18.44	1.44		0.67	0.56	0.11	0.11
世田谷	0.25		1.63	15.13	2.50	0.13		0.63		0.25
渋谷区		0.25	0.25	9.75	1.50		0.25	0.25		
中野区			0.67	11.00	1.33			0.83		
杉並	0.50		0.83	19.00	0.67		0.17	0.33	0.17	
池袋			0.40	5.60	0.40	1.00		0.20		
北区		0.50	2.50	20.50	0.50	0.50		1.00		0.50
荒川区		0.50	2.00	35.00	4.00			2.00		
板橋区	0.17		0.50	7.33	1.00			0.17		
練馬区	0.20	0.80	1.40	12.20	1.00	0.40	1.40	0.60	0.40	0.40
足立		0.20	0.40	14.80	2.00		0.20			
葛飾区				8.50	1.50			1.00		0.25
江戸川	1.00	3.00	12.60	22.40	1.60	0.20		0.80		0.20
八王子市	1.50	1.25	11.75	40.00	2.00			1.75		
西多摩										
南多摩	1.75		2.75	17.50	2.75		0.50	1.50	0.25	
町田	0.50		12.50	53.75	4.00	3.00	1.50	1.00		0.25
多摩立川			2.17	5.50	0.83			0.33		
多摩府中	0.40	0.20	1.00	8.60	0.70	0.10		0.30		
多摩小平	3.50	0.50	3.33	20.00	1.00	0.67	0.17	0.83	0.17	
島しょ					1.00					

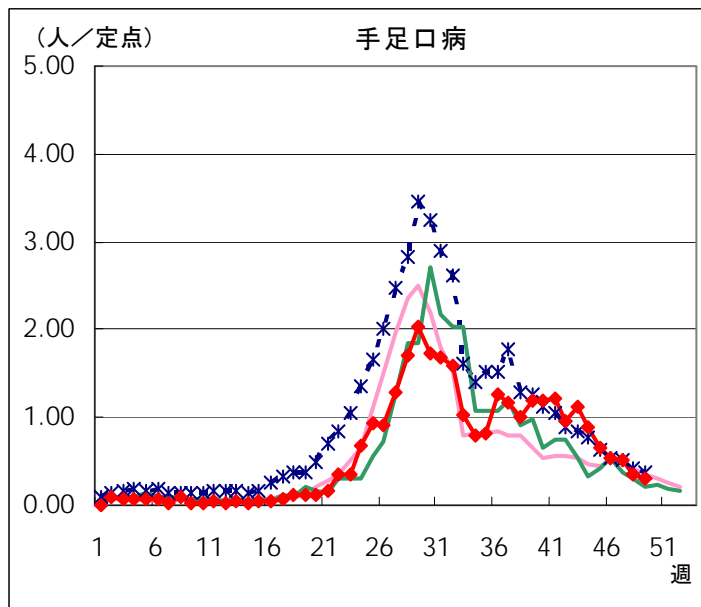
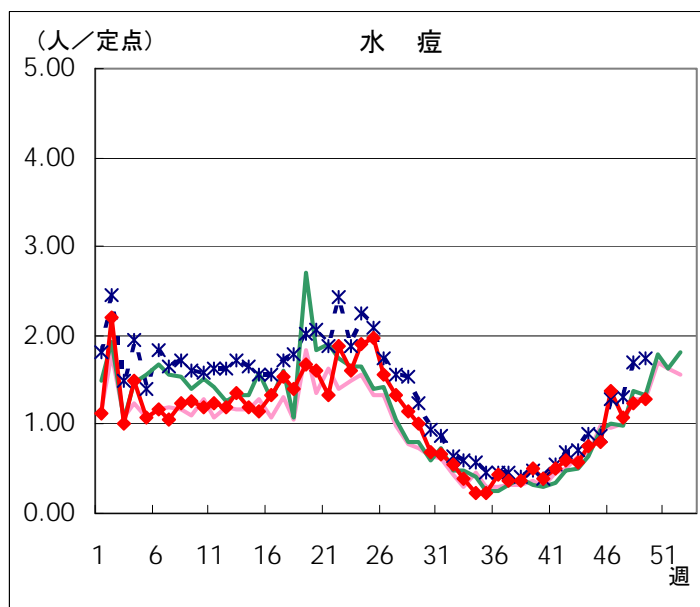
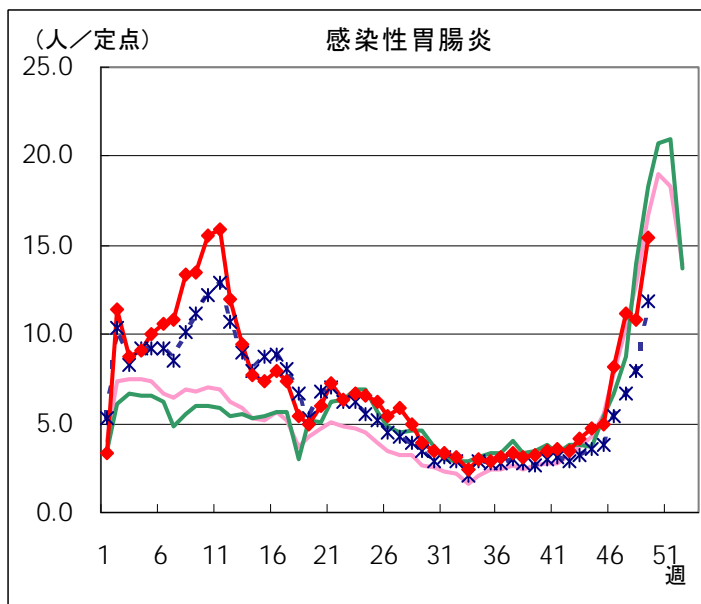
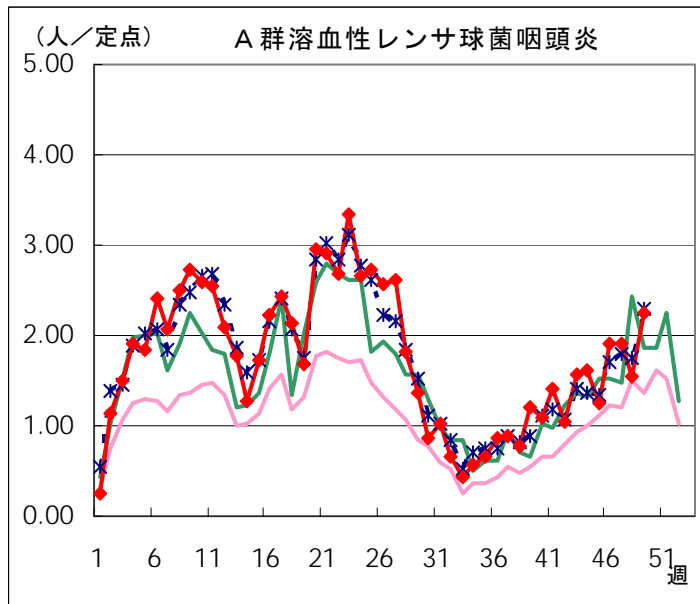
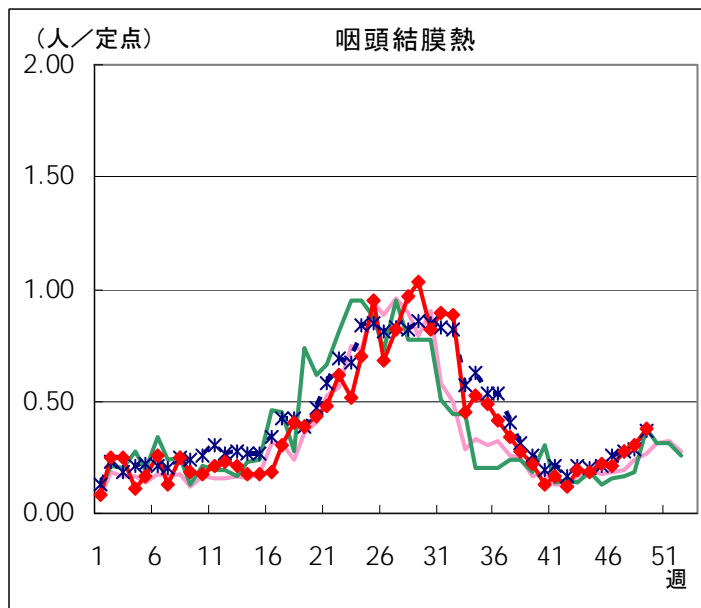
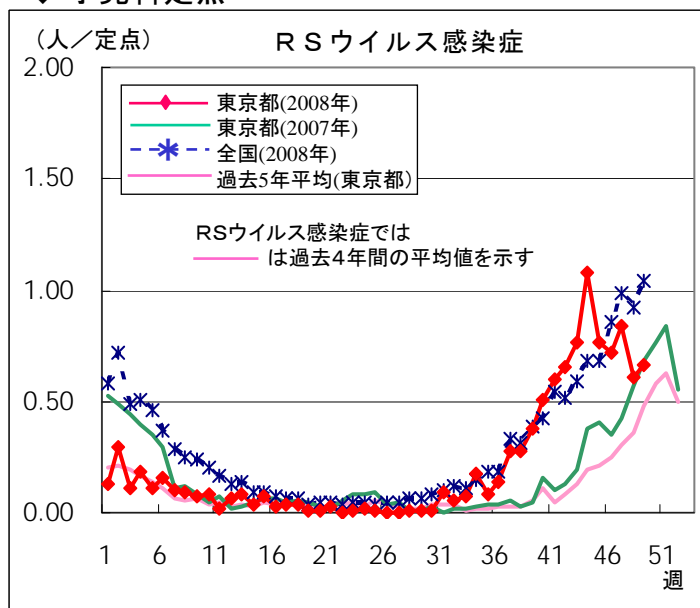
東京都	0.66	0.38	2.25	15.38	1.30	0.30	0.19	0.55	0.05	0.09
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

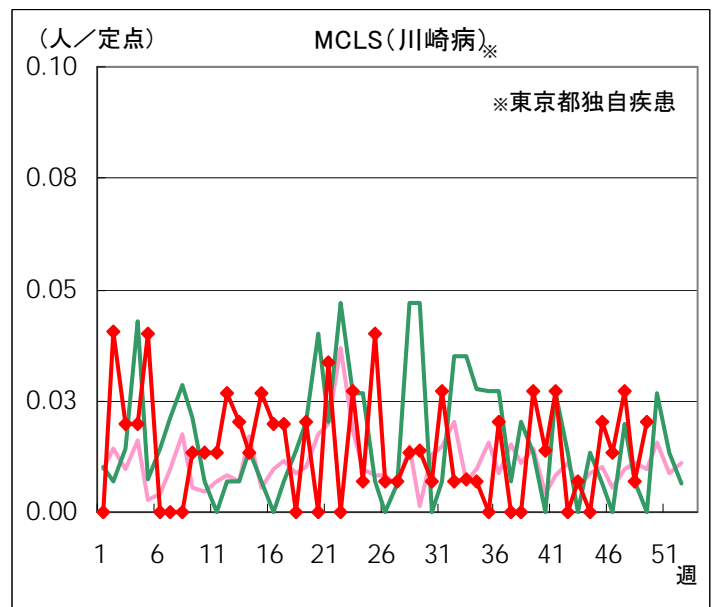
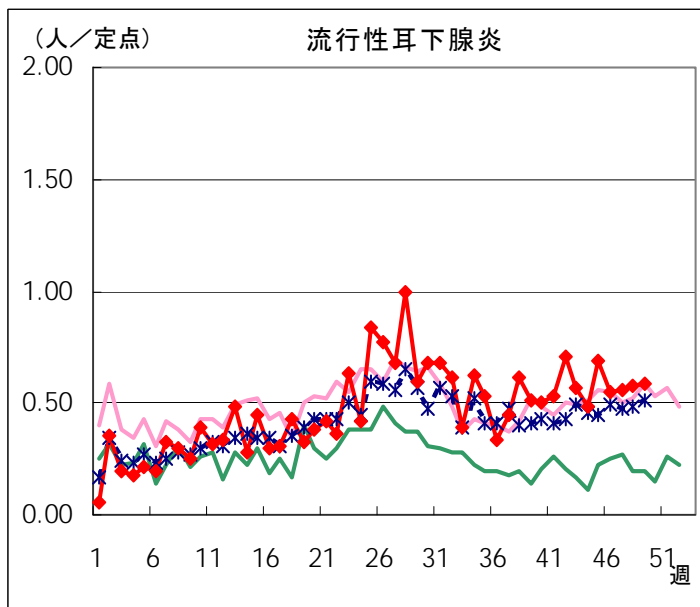
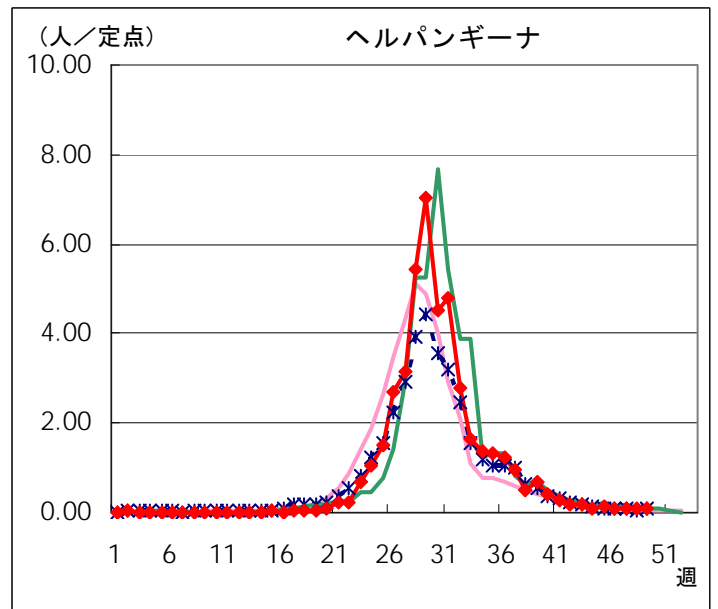
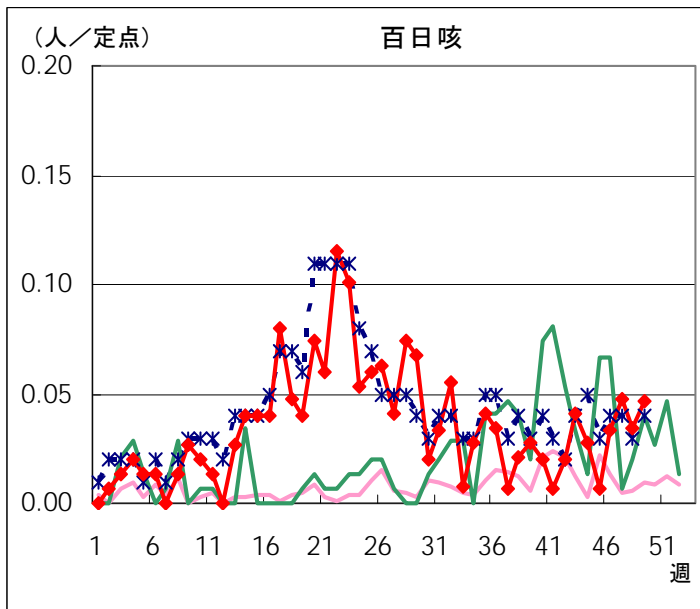
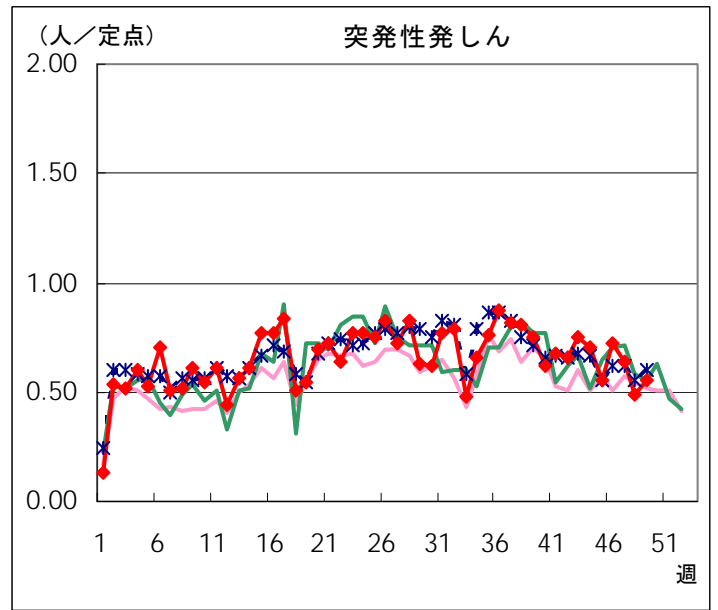
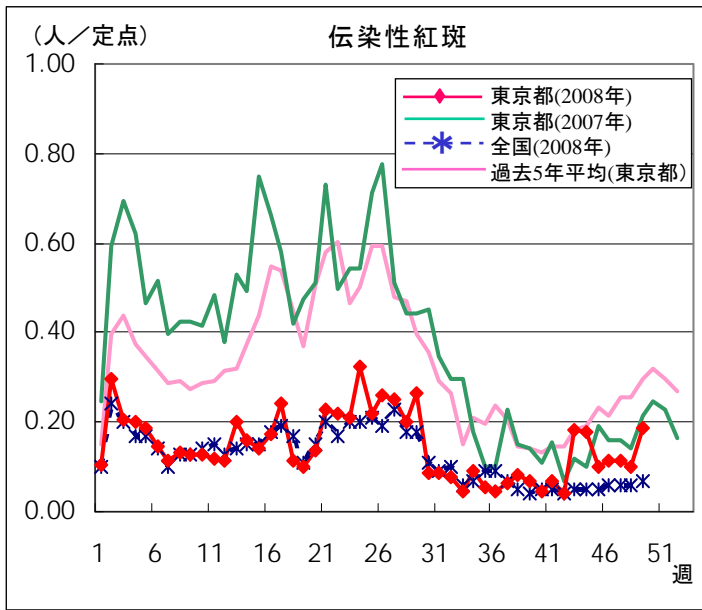
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.50		
中央区				0.25		1.00
みなと	0.17		0.33	0.63		
新宿区	0.17	0.33		4.67		2.00
文京				2.00		1.00
台東	1.33			0.40		
墨田区	0.33			2.33		
江東区	1.25			1.44		
品川区	0.83			1.00		
目黒区				0.50		1.00
大田区	0.44	0.22		1.00		
世田谷	1.50			1.67		0.50
渋谷区	2.00	0.25				
中野区	0.33	0.17		1.00		
杉並	0.50			1.42		1.00
池袋	0.40			2.38		
北区	0.25			0.57		1.00
荒川区		0.50		6.00		
板橋区				0.67		
練馬区	0.40			3.50		
足立	1.20			0.42		
葛飾区	0.50	0.25		6.22		
江戸川	0.80		0.20	2.58		
八王子市	1.00	0.50		0.40		0.50
西多摩				0.89		
南多摩	0.75			2.44		
町田	2.50	0.25		2.33		
多摩立川				0.46		
多摩府中	0.30			1.10		
多摩小平	0.83			2.57		0.50
島しょ						

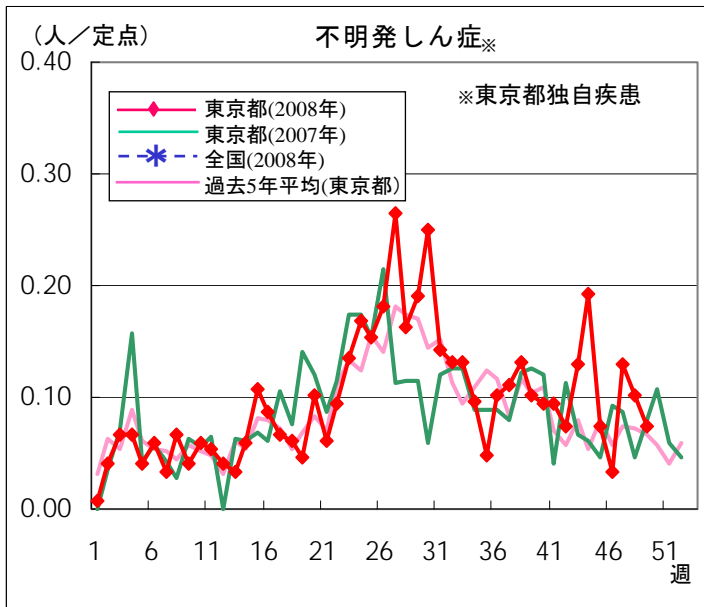
東京都	0.59	0.07	0.02	1.67	-	0.32
-----	------	------	------	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年49週現在

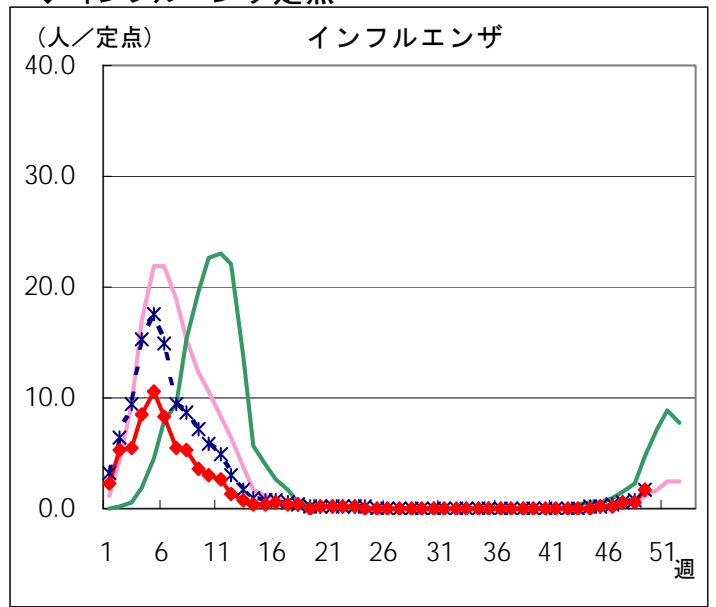
◆ 小児科定点



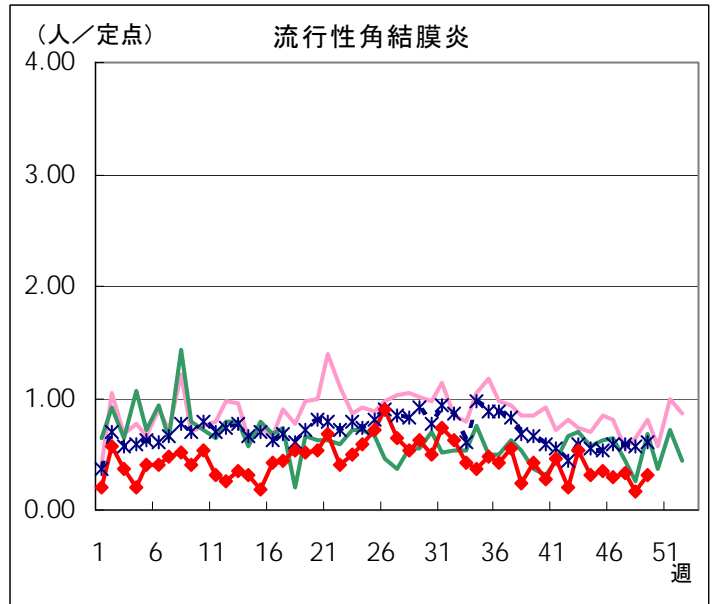
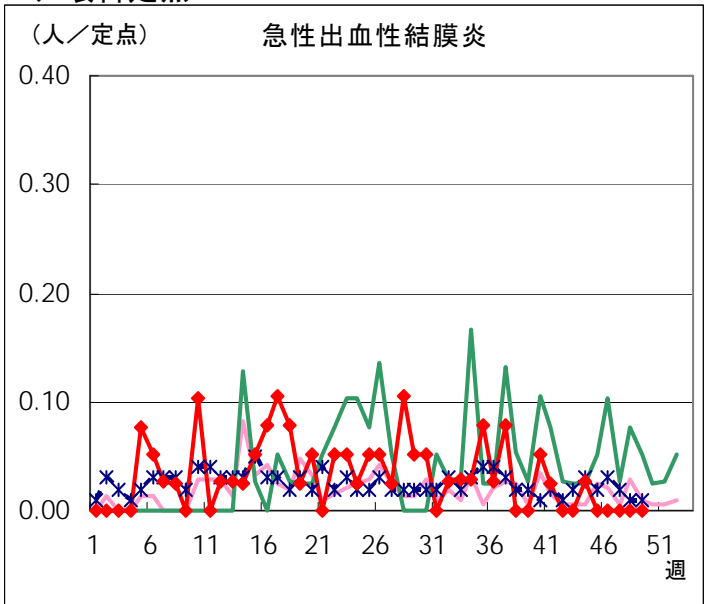




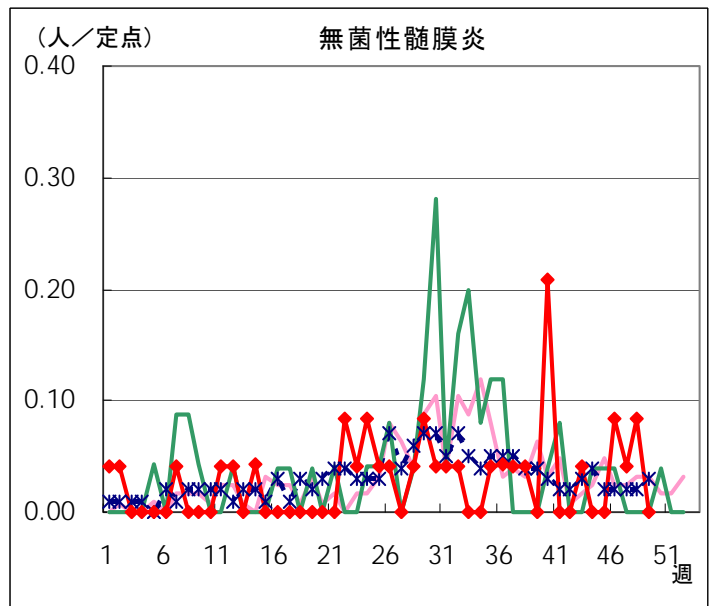
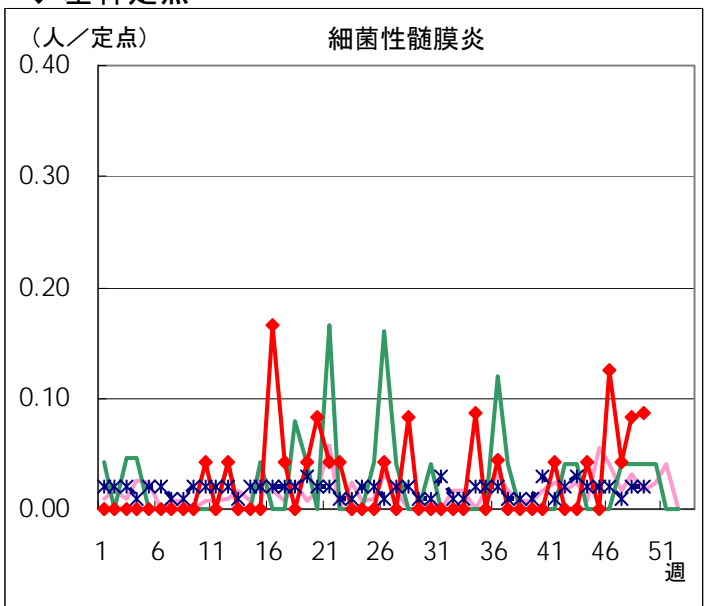
◆ インフルエンザ定点

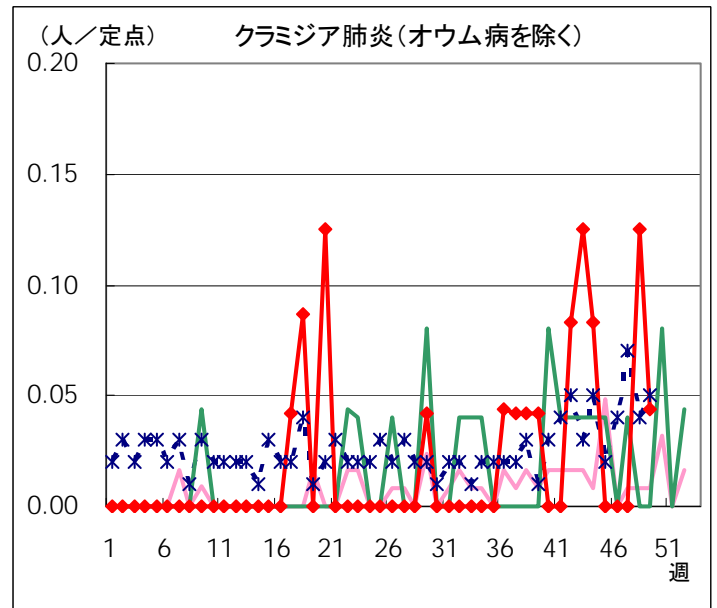
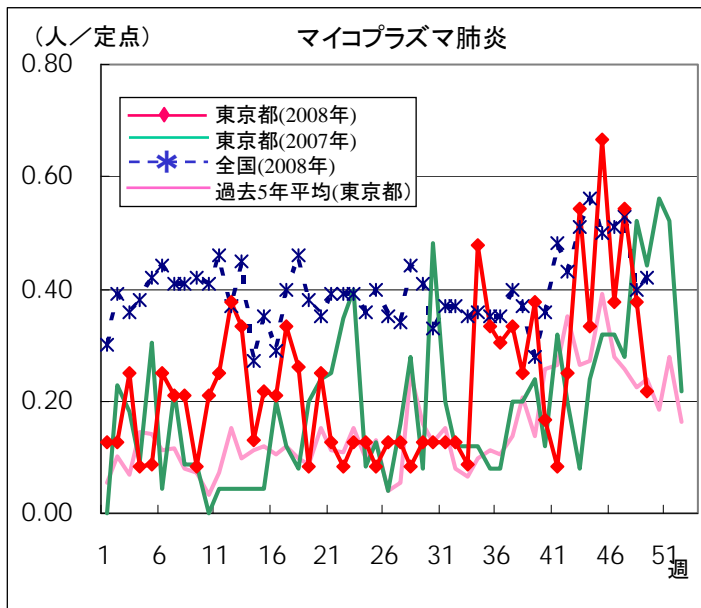


◆ 眼科定点

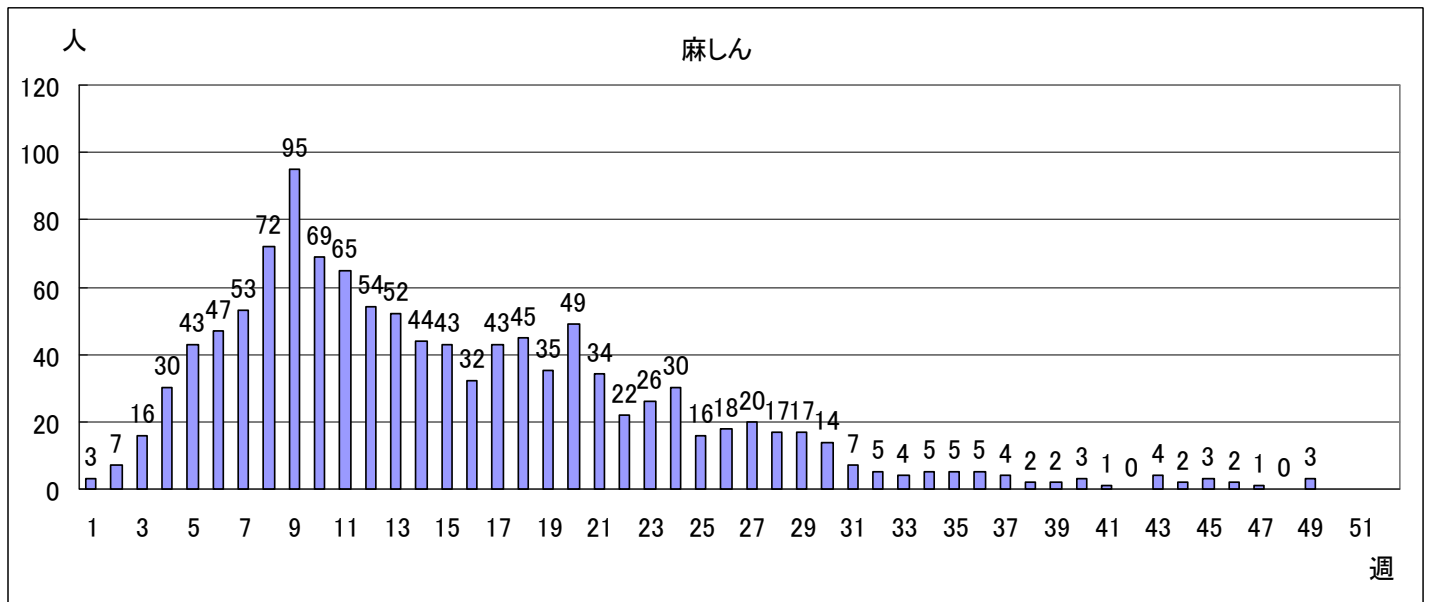


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年49週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	2	1	
新宿区	12		
台東	1		
	1		
品川区	2		
	4		
目黒区	1		
大田区	3		
	1		
	3		
	1	1	
	1		
	2		
世田谷区	1		
			区内中学校:インフルエンザで学年閉鎖。
中野区	1		12歳、電車通学の小学生。予防接種は2回していました。重症感は無かったのですが、38℃台の熱が2日続いたので念のためチェックしたら陽性でした。
	3		
	2		
	1		
	1		
池袋	1		
	8		ワクチン接種なし。
北区	1		生後2ヶ月児。兄より罹患したと考えられる。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
西多摩			小学校3年生、学級閉鎖になりました(4名)。
	1		
多摩立川	1		
多摩小平	3		
	1		
	16		
	4		1家族全てA型。
八王子市	2		
	1		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/27	溶連菌感染症	9	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> T-25型	血清型
11/11	溶連菌感染症	6	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> T-B3264型	
11/11	溶連菌感染症	5	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> T-4型	
11/14	溶連菌感染症	11	菌株(喀痰由来)	<i>S.pyogenes</i> T-12型	
11/14	溶連菌感染症	8	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> T-1型	
11/17	肺炎	9	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニエ	遺伝子
11/17	中耳炎、上気道炎	11M	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/19	喘息性気管支炎	3M	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/21	ポリオ接種後運動不全	1	糞便	エンテロウイルス	
11/22	不明発しん症	6	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
11/22	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	アデノウイルス EBウイルス	
11/23	熱性けいれん重積	4	血漿	アデノウイルス	
			咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス7型	
			尿	アデノウイルス	
11/24	感染性胃腸炎	9	糞便	ノロウイルスG2型	
11/25	インフルエンザ	25	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
11/25	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 EBウイルス	
11/25	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 EBウイルス	
11/25	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/25	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	
11/25	胃腸炎	2M	直腸拭い液	ノロウイルスG2型	
11/25	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/26	インフルエンザ	31	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	遺伝子
11/26	インフルエンザ	4	鼻汁	ライノウイルス インフルエンザウイルスAH3型	
11/26	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
11/26	手足口病	1	直腸拭い液	エンテロウイルス	
11/26	腸炎	1	糞便	ノロウイルスG2型 ライノウイルス	
11/26	発熱、上気道炎、下痢	8M	糞便	エンテロウイルス	
11/27	急性胃腸炎	3	糞便	エンテロウイルス	
11/27	急性扁桃炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス RSウイルス	
11/27	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/27	急性細気管支炎	11M	咽頭拭い液	RSウイルス	
記載無し	胃腸炎、髄膜炎	3M	糞便	エンテロウイルス	
	髄膜炎		髄液		

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週
ウイルス	アデノウイルス	18	6	14	18	5	8	5	5
	ライノウイルス	8	2	6	4	6	6		2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス			1					
	エンテロウイルス71			4					
	その他のエンテロウイルス	16	8	14	5	8	8	14	9
	単純ヘルペスウイルス	1			1	1	1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	9		12	3	4	1	5	3
	EBウイルス	1		3		2	2	3	3
	サイトメガロウイルス	3		4	1				1
	ムンプスウイルス		3	2	1	4	4	6	2
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19							1	1
	RSウイルス	9	7	7	10	10	11	9	6
	ノロウイルス			2	1		6	6	3
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1							3	1
	インフルエンザウイルスAH3						2	2	2
	インフルエンザウイルスB		2			1			
デングウイルス							1		
その他のウイルス	1	1							
細菌	カンピロバクター	2							
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌				1	1	2		
	溶血性レンサ球菌	1				2	1		5
	その他の細菌		1		1		1		
その他の病原体					3		1	1	1

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年41週～48週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	22	50	99	61	61	2	10	5	5	12		27	24	5			164	
ウイルス	アデノウイルス		20	22	4	3		2	1	2		2	7				16	
	ライノウイルス	1	4	15	1	2						4	2				5	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	1
	エンテロウイルス71			1	1	2												
	その他のエンテロウイルス	1	6	15	10	7	8		4	10		7	1	1				12
	単純ヘルペスウイルス					1												3
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2	1					1	2		11		2				18
	EBウイルス								1	1		2	7					3
	サイトメガロウイルス									1		2	1					5
	ムンプスウイルス					4								15	3			
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19												1					1
	RSウイルス		8	58	2													1
	ノロウイルス			1	17													
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1	3	1															
	インフルエンザウイルスAH3	6																
インフルエンザウイルスB	3																	
デングウイルス																	1	
その他のウイルス			2															
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																4	
	溶血性レンサ球菌							9										
その他の細菌			2														1	
その他の病原体		1	5															